

開講年次・時期	2年前期	授業回数	15回	時間数	15時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位	
科目コード		科目名	音楽療法概論		担当者名	馬場久美子						
授業の概要	音楽は人間にとってどのような作用があるのかを具体的に学び、考察する。また音楽療法の歴史、特性、多様性、諸理論を理解し、高齢者領域や子ども領域や医療領域の音楽療法の基礎を学ぶ。											
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽療法の歴史と概論を理解する ・音楽療法の対象者と音楽の利用方法を理解する 											
DPの観点	①聴く力40%⑥専門知識・技能20%⑦思考力40%											
授業時間外学修(予習・復習)	さまざまな音楽を聴く機会を意図的に設ける。配布資料の用語・技法について予習、復習を行うこと。											
フィードバックの方法	課題レポート、課題試験の結果を返却する。											
単位認定の要件	課題レポート、課題試験、提出物、授業内活動を総合的に評価する。											
評価の方法・割合(%)	課題レポート50% 課題試験30% 提出物10% 授業内活動10%											
履修上の注意事項	音楽療法履修証明書対象科目 30分以上の遅刻は欠席とする 遅刻3回で欠席1回とする。											
回数	予定	実施	テーマ・内容				観点	方法				
1			音楽とは(音楽の起源及び音楽の存在意義について)				②⑥⑦	コミュニケーションカード				
2			音楽の作用①(生理的・心理的作用など)				⑥⑦	コミュニケーションカード				
3			音楽の作用②(社会的・同質の原理など)				⑥⑦	コミュニケーションカード				
4			音楽療法とは				⑥⑦	コミュニケーションカード				
5			音楽療法の歴史				⑥⑦	コミュニケーションカード				
6			自分自身の音楽との関わりの振り返り(音楽リストの作成)				②⑦	コミュニケーションカード				
7			My favorite song(お気に入りの曲)の発表				①②③⑦	コミュニケーションカード				
8			医療領域の音楽療法①(高次脳機能障害など)				①⑥⑦	コミュニケーションカード・課題レポート				
9			医療領域の音楽療法②(ホスピスなど)				①⑥⑦	コミュニケーションカード・課題レポート				
10			音楽療法で使用される楽器について				①②③⑤⑥⑦	コミュニケーションカード				
11			子ども領域の音楽療法①(発達障害児など)				①②③⑤⑥⑦	コミュニケーションカード				
12			子ども領域の音楽療法②(医療的ケア児・肢体不自由児など)				①②③⑤⑥⑦	コミュニケーションカード				
13			高齢者領域の音楽療法①(病院・高齢者施設など)				①②③⑤⑥⑦	コミュニケーションカード				
14			高齢者領域の音楽療法②(介護予防など)				①②③⑤⑥⑦	コミュニケーションカード				
15			音楽療法セッションの1例				①②③⑤⑥⑦	コミュニケーションカード・課題レポート				
期末試験		試験				まとめと確認						
使用テキスト	音楽療法の基礎 村井靖児 音楽之友社											
参考文献 参考URL	音楽療法入門 栗林文雄 一麦出版社 その他は授業で随時紹介する。											
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。											
DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力											
授業の自己評価												
青森明の星短期大学												